

大豊町教育委員会障害者活躍推進計画

機関名	大豊町教育委員会
任命権者	大豊町教育委員会
計画期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日(5年間)
大豊町教育委員会における障害者雇用に関する課題	大豊町教育委員会は、職員総数が40人程度で全職員が大豊町(町長部局)からの出向となっており、独自に障害者に限定した募集、採用は実施していないが、障害のある職員を含む全ての職員が働きやすい職場環境づくりに取り組むことが重要である。
目標	
① 採用に関する目標	職員は町長部局からの出向職員で構成されており、独自の職員募集・採用は行っていない。
② 定着に関する目標	なし。
取組内容	
1. 障害者の活躍を推進する体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員は町長部局からの出向職員で構成されているため、独自の募集・採用を行っていないことから、障害者雇用推進者は町長部局と同様に総務課長を選任する。 ○ 相談窓口は、町長部局の相談窓口を兼ねる。 ○ 障害者職業生活相談員は、町長部局で選任された者が兼ねる。
2. 障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出	○ 障害者が配置され、従来の業務遂行が困難となった場合は、高知労働局に相談しつつ、負担なく遂行できる職務の選定及び創出について検討する。
3. 障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理	○ 新規に採用した障害者を配置した場合は、定期的な面談により必要な配慮等を把握し、継続的に必要な措置を講じる。なお、配慮にあたっては、障害者からの要望を踏まえつつ、過重な負担にならない範囲で適切に実施する。
4. その他	○ 国等による障害者就労支援施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律に基づく障害者就労支援施設等への発注等を通じて、障害者の活躍の場の拡大を推進する。